

## 研究課題名"肺非結核性抗酸菌症に対する気管支鏡についての検討"に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2008年4月1日～2016年6月30日に当院で肺非結核性抗酸菌症の診断のために気管支鏡を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

肺非結核性抗酸菌症（NTM）は増加傾向にあり、治療に難渋することも多い重要な疾患です。喀痰だけでは診断に至らない症例も多く、気管支鏡の有用性が示唆されていますが、検体採取法の詳細や合併症など不明な点も多くあります。従って今回私たちは、肺NTM診断の目的で気管支鏡を行った症例を電子カルテやデータベースを用いて解析し、診断能や安全性について検討します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：症状、喀痰検査、発見動機、画像所見、検査手技、診断に至ったかどうか、合併症、治療内容など

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡：

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 呼吸器内科 病院助教・岡地 祥太郎  
〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 TEL：052-744-2167